

いしかわの遺跡

宝暦十三年「鋤始」刻石

金沢城跡五十間長屋石垣

起工式を示す物証

「鋤始」「鋤始」並んで出土



鋤初めは当時の土木工事の起工式にあたります。その存在は古文書では知られていましたが、“物証”が出土したのは全国で初めてです。二の丸五十間長屋の石垣は宝暦十三年（1763）に修築された記録があり、刻石の年号はまさにこれとピッタリ合いました。

加賀藩の石垣技術者後藤家に伝わる文書には鋤初めの儀式のことがくわしく書かれていますが、刻石についてはまったくふれられていません。この石垣工事を担当したのは誰か、なぜこの時だけ刻石が置かれたのか、謎はたくさんあります。

財団法人 石川県埋蔵文化財センター

Ishikawa Archaeological Foundation

親子で参加する

遺跡発掘体験



小松市大長野A遺跡

7月25日

金沢市藤江B遺跡

8月22日

羽咋市四柳白山下遺跡

8月29日

①地面をけずって色のちがいを見る。黒い所があやしい…住居跡かしら



②さあ掘るぞ!!
でも、ぼく頭が重い!?



③土の色を見ながら掘っていく
怖そうだけどやさしい先生が教えてくれる



④土器発見!!
竹べらでいいいに掘る



⑤自分の掘った土器を説明してくれる
気分は2,000年前にタイムスリップ



⑥なぜか最後はお母さんがハマってしまったのです



あいこちゃんの発掘ものがたり



ママ、熱いのに何してんの?



なんだか面白そうねあたしもやってみようかしら!!



妹:まあこんなところね!
兄:おまえにゃ10年はやいよ

はたお 機織り体験

げんしばた 弥生時代の原始機、あんぎん 縄文時代の編布編みを体験する。



昔の糸の作り方の実演と説明



なるほど、こうやって織るのね!



かんとうい 貫頭衣を着てファッションショー



親子で本格的な縄文土器作りにチャレンジ!! 縄文土器を作ろう



10月11日・10月24日

作る



「縄」を捻る



粘土紐を積み上げながら形を整えていく



土器の表面に縄目をつける



焼く



火かげんがポイント



火おこし

モミギリで火をおこす



あぶり

ゆっくり火に近づける



本焼き

薪を立てかけて焼く



焼き上がり

最後に倒して底を焼く

使う



縄文の土鍋料理



石器で肉や魚をさばく



口の広い土器はアク取りやかき回しがしやすい



クルミを割って食べる
コツをおぼえるとやめられない!
食べ過ぎに注意!!



縄文人は煮こみ料理をたくさん食べるので、冷めにくいようにわざわざ厚手の土器を作ったんだって。へえーっ、形や作りって使い方と関係があるのね。



観法寺古墳群

金沢市街地からJR北陸線に沿って国道159号線を走ると、森本をぬけたあたりで大きな工事現場が見えます。ここでは「金沢東部環状道路」や「北陸新幹線」の工事が行われており、埋文センターが事前に



空から見た観法寺古墳群と道路工事現場

発掘調査を行っています。梅田B遺跡では、平成8年度に大規模な弥生時代(約1,800年前)の水田跡が調査され話題を集めました。

観法寺古墳群は平野を見おろす山の上にあります。古墳時代(約1,700年前)のお墓と平安時代末頃(約900年前)の信仰遺跡からなります。

周辺には古代～中世の大規模な寺院跡があるとみられ、来年度以降の調査が注目されます。また、平成11年度には古墳の調査も行います。



天気の良い日は気分最高。しかし、晩秋になると寒風が身をけずる。斜面は足場が悪く、結構つかれる。



発掘作業は午前と午後、1日2回の階段の上り下りが日課。

Profile



安中調査員(26歳)

雨の宮古墳群の調査に参加。高い所での発掘は慣れている！

宮川調査員(24歳)

昨年、ホノルルマラソンを走った。健脚は発掘現場で鍛えたものだ！！

河合調査員(26歳)

200段の階段を40秒で登る。忘れ物はまかしておけ！？

藤江C遺跡

平成15年度に県庁移転を控えた金沢市の北西部では^{くわくせいり}区画整理が進み、いま^{けいけん}景観が大きく^{へんぼう}変貌しています。この事業に伴う発掘調査は平成元年度からはじまり、本年度で現地調査が完了します。縄文時代から中世まで各時代の集落跡が見つかり、たくさんの井戸跡が発掘されました。水は人の生活に欠かせないもの。昔の人の生活の知恵や工夫のあとがみられます。本年度の藤江C遺跡の調査をのぞいてみましょう。

井戸 いどを掘る！

井戸の発掘は泥だらけで骨がおれる。だけど、古代人のメッセージがいっぱい詰まった^{たからぼこ}宝箱をあけるように、わくわくして掘り進む。土器や小判だけが宝ではない。メッセージを読み解く^{かぎ}鍵を求め、それがわかったとき最高のよろこびを味わう。



使えなくなった丸木舟^{まるきぶね}を切断し、その2枚を合わせて井戸の枠としためずらしいもの。井戸の中にはたくさんの土器が投げ込まれていた。

古墳時代後期(約1,500年前)



つぼが出た！！
古墳時代(約1,500年前)



狭い、腰痛、頭に血の三重苦
平安時代(約1,000年前)

くり貫き式^{おけ}の桶を再利用した井戸
古墳時代(約1,700年前)

資源はムダにしない！！

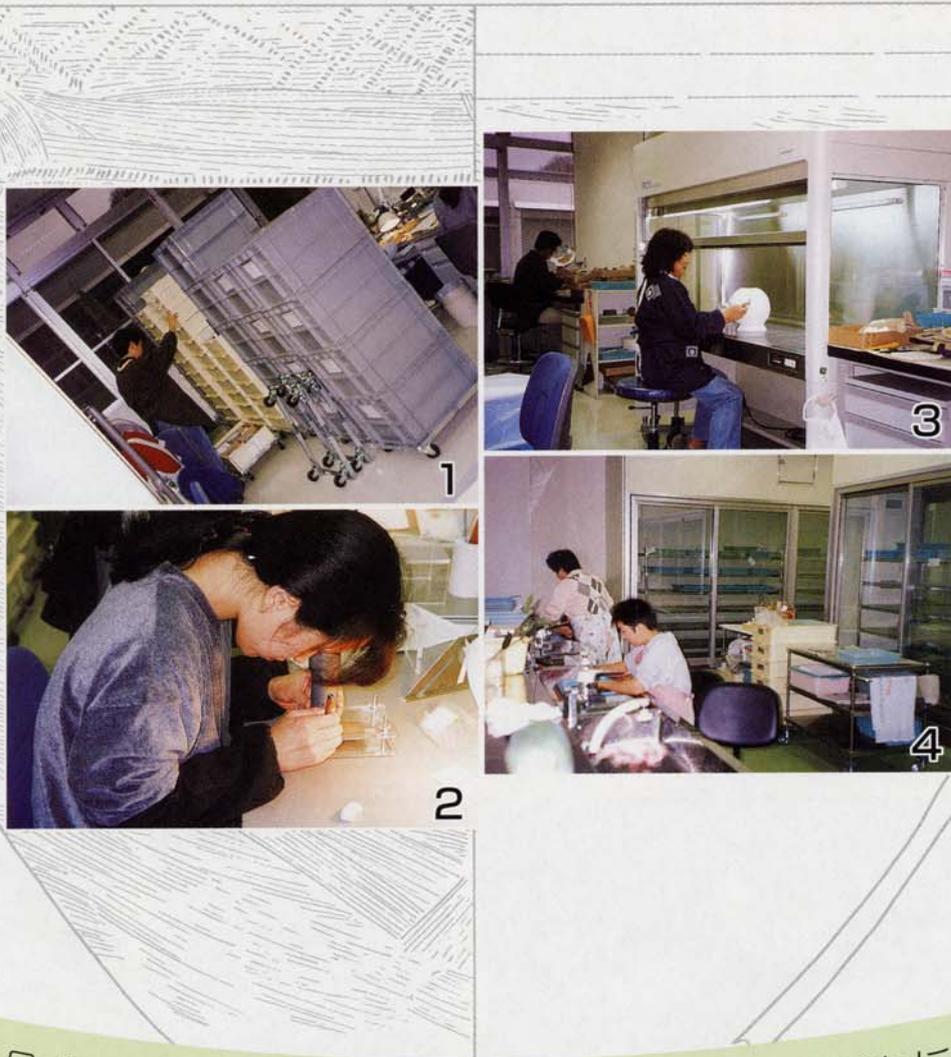
現地説明会から

平成10年12月13日



準備・説明にあたる調査員 調査成果をまとめ発表する。

すぐれものたち



出土品(遺物)の整理をしている整理課で、今年から新たに導入された、作業効率アップの原動力を紹介します。

- 1 コンテナ台車 重い遺物箱が楽々移動できます。
- 2 遺物転写機 いぶつてんしゃき 遺物の平面、断面の図化じんそくが正確・迅速です。
- 3 Clean Bench クリーン ベンチ 復元作業の石膏せっこうけずりが、粉を吸い込まず安全にできます。
- 4 遺物乾燥装置 洗浄後の遺物が、自然乾燥の3倍のスピードで乾きます。

以上、新人すぐれもののベスト4でした。

展示室のみどころ

展
示
室

遺跡情報検索システム 調べてみよう石川の遺跡

石川県内の遺跡情報を展示室から誰でもすぐに引き出して調べることができる検索システム。それが展示室第1コーナー、サイバーミュージアムの「調べてみよう石川の遺跡」システムです。

「情報検索システム」といっても操作はむずしくありません。メッセージにしたがってタッチパネルに触れながら、遺跡の時代や種別など興味がある分野を指定するだけで、120インチの大画面モニターに該当する遺跡の写真や解説が表示されます。モニター前の石川県地形模型には、遺跡の位置を示すランプが1000個。操作に連動して、遺跡の分布や位置を知らせます。

現在、システムには約1200件の遺跡データがインプットされています。発掘調査の最新データを追加しながら、より充実した情報検索システムに育てるつもりです。



立体模型に遺跡の位置を示すランプが点灯

画像データベース
調べてみよう石川の遺跡 検索メニュー

時代	種別	出土品	種別	所在地	地域
すべて	すべて	すべて	石川県	珠洲市	平野
旧石器	集落	身につける	加賀	珠洲市	海辺
縄文	城館	食べる	能登	輪島市	山
弥生	生産	住む		鳳至郡	
古墳	祭祀・宗教	つくる		七尾市	
奈良・平安	墓	折る		鹿島郡	
鎌倉・室町	その他	戦う		羽咋市	
江戸以降	その他	その他		羽咋郡	
				河北郡	
				金沢市	
				松任市	
				石川郡	
				能美郡	
				小松市	
				加賀市	
				江沼郡	

お手元の操作画面で選択して下さい

1 検索メニューで時代・種別・地域を指定すると

遺跡リスト

縄文時代の遺跡「集落」
縄文時代のイェは竪穴住居でした。血縁で結ばれた人々が集まってムラを構成していました。定住性はかなり高かったようです。

遺跡リスト画面数 1/2

お手元の操作画面で選択して下さい

2 縮小写真でリストが表示されます。
興味のある遺跡を選べ

遺跡データ

DATA

真脇遺跡

真脇遺跡

鳳至郡能登町字真脇

真脇遺跡

遺跡は現在の水田から1~4m下で見つかりました。縄文時代に4千年間この場所で生活が続いていたことがわかりました。

お手元の操作画面で選択して下さい。

1 2 3 4

空から見た真脇遺跡 土器の発掘風景 縄文土柱判(縄文時代晩期) 土大木柱様

1/2

3 拡大写真と解説が表示されます。
画面下の縮小写真を選択して、

遺跡データ

DATA

真脇遺跡

真脇遺跡

鳳至郡能登町字真脇

イルカ層の発掘風景

遺跡の全時期からイルカの骨が出てきました。季節ごとによってイルカは真脇縄文人の安定した生活の支えとなっていました。

お手元の操作画面で選択して下さい。

1 2 3 4

空から見た真脇遺跡 イルカ層の発掘風景 縄文土柱判 土大木柱様

1/2

4 写真を切り替えることもできます。

訪ねてみよう加賀・能登の遺跡

おおみにしやま 弥生時代の高地性集落 高松町大海西山遺跡 (県指定史跡)

中国の歴史書「魏志倭人伝」は、今からおよそ1,800年前(弥生時代後期)に、我国の各地で戦乱があったことを伝えています。この頃、王に立ったのが卑弥呼です。各地の豪族が争いや連合を繰り返しながら、統一国家の形成に向けて大きく歩みだしました。戦乱の緊張した空気が張りつめた時代に、人々は生活の不便な高い山の上に村を作り、まわりには深い堀をめぐらせました。これが高地性集落と呼ばれる遺跡で、大海西山遺跡はその代表的なものです。

現在は自然に囲まれた遺跡公園として整備され、子供や家族連れのいこいの場となっています。眼下に加賀と能登の境をなす大海川と水田地帯を見下ろし、日本海を遠望する絶景の地です。当時の戦乱に想いを巡らせ、歴史ロマンにひたる「大海西山弥生の里」、一度訪ねてみませんか。

交通：能登有料道路高松I.Cから車15分、JR高松駅よりタクシー7分

お問い合わせ：高松町教育委員会社会教育課 076-281-2226

参考文献 高松町教育委員会『高松町大海西山遺跡』1992年



復元された竪穴住居

伝言板 おもしろそう!! 参加してみよう!! まいぶんイベント案内

好評 埋文センター考古学講座

考古学の基礎知識や遺跡の調査研究成果をセンター職員がわかりやすく解説

平成10年11月7日(土)

「いしかわ考古学入門」 橋本 澄夫

平成10年11月14日(土)

「鹿西町雨の宮古墳と能登の古墳文化」 谷内尾晋司

平成10年11月21日(土)

「小松市額見町遺跡と加賀の古代」 小嶋 芳孝

平成10年12月20日(日)

「金沢市梅田B遺跡の発掘」 柿田 祐司

平成11年3月7日(日)

「土器の見方-奈良・平安時代編」 川畑 誠

平成11年3月21日(日)

「土器の作り方・使い方」 北野 博司

時間、会場：午後1時30分～3時 石川県埋蔵文化財センター研修室

対象、受講料：県民一般 受講無料



考古学講座

新規 発掘速報会

「今よみがえる
いしかわの遺跡」

平成10年度に発掘された遺跡の調査成果を調査員がスライドを使い報告する。

日時：平成11年3月13日(土) 午後1時20分～4時30分

会場：石川県立社会教育センター4階講堂

参加：無料

新装 話題の遺跡講座

講演「縄文世界への視点-真脇遺跡と桜町遺跡と-」

國學院大學教授 小林達雄
報告「近年発掘された県内の縄文遺跡」
当センター調査第2課長 西野秀和
平成10年12月12日(土) 午後1時30分～4時 石川県立社会教育センター4階講堂

参加者 約250名



話題の遺跡講座

随時 出前考古学教室

学校教育や生涯学習の場へ職員を派遣し、授業や体験学習の指導、展示、講演等を行う。



出前考古学講座

お問い合わせは
まいぶんセンター
企画課まで
電話076-229-4477

